

事業計画書

<p>申請者名 (法人の名称又は個人 事業主の代表者の氏名)</p>	<p>□□ △△</p>
<p>事業の種類</p>	<p>(事業の種類番号に○を付けてください) 1 働き方改革 2 非接触型サービスの導入 3 生産性の向上に係る取組</p>
<p>事業の内容</p>	<p>(1) 申請者の現状と課題（デジタル化の背景（動機） (申請者の事業概要〈会社概要パンフの添付でも可〉、業界動向、課題等を記載))</p> <p>個人で食品や日用品を販売している。主な客層は学生やサラリーマンである。 近年、現金を扱いたくない客が増えており、新型コロナウイルス感染症により、さらにキャッシュレス決済を求める客が増えている。</p> <p>(2) デジタル機器等の利活用の目的とその内容 (どのような形でデジタル機器等の利活用を行うのか、できるだけ具体的に記載)</p> <p>キャッシュレス決済システム（○○○pay）を導入し、客のニーズに応えるとともに、感染対策を講じたい。</p> <div data-bbox="256 1301 1086 1518" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>何をするために、どのようなデジタル機器を何台購入するか、どのようなシステムを導入するのかをできるだけ具体的に記載してください。特に、主となる機器、特殊な機器については、必ず記載してください。</p> </div>
<p>事業の効果</p>	<p>(本事業の展開計画や期待される効果など、可能ならば定量的な目標数値と併せて記載)</p> <p>システムを導入することで、7割程度のキャッシュレス決済を見込む。</p>

- 備考 1 欄が足りない場合は、適宜欄を広げて記載してください。
2 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。